

広報

にしあいづ

12

2024
No.794

SNSで情報発信中



Facebook



LINE

登録をお願いします！

もくじ - Contents -

P2 特集1 西会津町誕生 70 周年特集
町とわたしのメモリー

P4 特集2 **西会津ふるさとまつり**
Photo Report

P8 まちの話題
西中光桐祭、第11回西会津一うまい米コンテスト、
西会津こども研幾塾 閉塾式



おらほの
町の憲法

西会津町まちづくり基本条例（抜粋）

（平成 20 年 4 月 1 日施行） ◆西会津のまちづくりについて、町民が主役となり、町民と議会と行政の三者が、互いに信頼を深め、それぞれが役割と責任を自覚し「協働によるまちづくり」を進めていく基本的な考え方としくみを明らかにするため、制定しました。

（まちづくりの主役）

第 4 条 まちづくりの主役は、町民とします。

（町民参加）

第 5 条 まちづくりは、町民の参加・参画により進めるものとします。

（情報の共有）

第 6 条 町民、議会及び執行機関は、まちづくりについての情報を共有していくものとします。

2 町は、町が保有する個人情報適切に管理し保護するものとします。

（協働）

第 7 条 町民、議会及び執行機関は、それぞれの役割を果たし、相互に補完・協力しながら、協働によるまちづくりを進めるものとします。

（男女共同参画）

第 8 条 町は、男女が互いの人権を尊重し、まちづくりに共同で参画していく社会を目指すものとします。

町のシンボル

町章（昭和 29 年 9 月 20 日制定）

西会津町の「西」を図案化したもので、上部の円は住民の協和を、三角形の三辺は自由、平等、友愛を基調とする民主主義の精神を、V 字形は町政自治の発展を表しています。



西会津町民憲章（平成 27 年 9 月 10 日制定）

わたしたちのふるさと西会津町は 雄大な飯豊連峰にいだかれ阿賀川の豊かな流れに育まれた美しい自然と長い歴史を誇る信仰の里です。

わたしたちは先人たちが築き上げてきた尊い歴史と伝統に学びこのふるさとに生きる自覚と誇りを持ち希望に満ちた豊かな町をめざし町民の標となるようここに町民憲章を定めます。

- 「に」 担います 未来を拓く まちづくり
- 「し」 信じます 敬うところ おもいやり
- 「あ」 愛します 豊かな自然 住まうひと
- 「い」 活かします 郷土のたから みんなの夢
- 「づ」 創ります 笑顔あふれる ふるさとを

昭和 48 年 11 月 1 日制定

町の花【おとめゆり】

おとめゆりは、西会津町の山地に数多く自生しています。茎丈は 50～90cm、鉄砲の形をしたピンクの可れんな花が 6 月の上旬から中旬にかけて野山を彩ります。東北地方の一部のみに自生するといわれる珍しく貴重な花です。学名「ヒメサユリ」。古くは、アイズユリ・サユリとも呼ばれていました。西会津町ではおとめゆりが一般的に多く親しまれています。



町の木【桐】

桐は、古くから会津で栽培され、中でも西会津町は代表的な産地です。畑はもとより家屋敷にも植えられ、町の人びとは桐とともに生長すると言っても過言ではありません。木は非常に軽く、杢目の美しさ、しぶい光沢は高級な家具・楽器類などに使われ、会津桐とも呼ばれて全国にその名を高めています。



西会津町誕生 70 周年特集 第 3 弾

「町とわたしのメモリー」

令和 6 年 7 月 1 日、西会津町は町制施行 70 周年を迎えました。

これを記念し、10 月号から令和 7 年 1 月号まで「西会津町誕生 70 周年特集」を掲載しています。

今回は、「町とわたしのメモリー」として町とともに歩んできたお 2 人に町での思い出などをお聞きしました。

町と私の思い出の 70 年



田崎 敬修 さん

西会津町が誕生した翌年、開校 2 年目の西会津町立野沢小学校に入学しました。脱脂粉乳給食や学校行事のイナゴ取り、落ち穂拾い、杉の葉拾いなどが思い出されます。昭和 31 年の大洪水で私の家も流失寸前となり現在の芝草に移転しました。昭和 36 年、町合併の象徴の 1 つとして野沢と尾野本の両中学校が統合し西会津中学校が開校しますが、両地区の中学生が新校舎の同じ教室で共に学んだのは私たち（中学 2 年生の時）が初めてで大事な友ができました。昭和 39 年、私たち団塊の世代は進学と就職がほぼ半々で就職する友は「金の卵」と呼ばれ大歓迎でした。この年、西会津高校が独

立開校となります。磐越西線の朝夕は満員の通勤通学客で、乗降客まばらな今では想像もできない情景でした。昭和後半から平成は教員として各地で多くの皆さまのお世話になりました。特に奥川小学校飯根、大綱木分校、本校と尾野本小学校での思い出は言葉に尽くせないものがあります。この間、磐越自動車道が開通し、国道 49 号バイパス沿いには消防署、道の駅、スーパー、コンビニなどができ人の流れが変わりました。

この思い出の中に生きる西会津町を町内外の人に知ってもらうため、町観光ガイドの一員として町の事柄を紹介する活動を続けていきたいと思っています。

子どもたちの元気な声がいつも聞こえる町

私は、奥川の小綱木地区に生まれ育ちました。分校で 3 年間学び 4 年生からは本校に通い、学校に行くのが大好きな子どもでした。「先生になりたい」という思いと、両親の理解のお陰で長年、埼玉県で教員生活を送ることができました。

母が 1 人になり定年後は町に戻り、さゆりが丘に住むことにしました。戻ってきて驚いたのは、少子高齢化で小学校も統合され 1 つになるという事でした。

町の子どものために少しでも役立てればという思いでサポートティーチャーの仕事が続いています。教員として長年働かせていただいた感謝の思いを何かの形でお返ししようと常に考えてい

ました。浦島太郎状態に戻ってきましたが、町のいろんな活動に参加させていただき、町の良さを実感しております。また、民生委員の仕事にも就かせていただき、多くの方々と交流させてもらい、たくさん事を学ばせていただいております。これからの残りの人生は、自分のできる範囲で地域や町のために役立つことがあれば協力していきたいと考えております。子どもたちの元気な声がいつも聞こえる町、お年寄りが安心して暮らしていける町、若い人たちが住みやすい町づくりをこれからもお願いし、さらなる町の発展を願い、自分自身もがんばっていきたくて考えております。



荒海 孝子 さん

11.2
▼
11.3

西会津ふる 出会い・

さとまつり 発見・創造

西会津初開催！^{サップ} SUP 体験ツアー

ムラサキスポーツのインストラクターと一緒に SUP を体験した皆さんは、紅葉に染まった西会津の山並みを阿賀川から楽しんでいました。



【SUP】ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進むウォーターアクティビティ



好投！珍投！？で大
第25回桐
全国大会

盛り上がり
ゲタ投げ

第25回桐ゲタ投げ全国大会

回して、抱えて、片手など、投法も人それぞれ！好投をみせる人が多かったですが、中には、想像通りの好記録とはならなかった参加者も。歓声と笑いに包まれて大盛り上がりでした。



〈桐ゲタ投げ全国大会 優勝者〉

- ▼小学生男子の部
加藤瑠輝（6才7才・6町内）
- ▼小学生女子の部
田中優凜（4才99才・会津若松市）
- ▼一般男子の部
久保田謙吾（12才62才・会津若松市）
- ▼一般女子の部
金子ひろこ（5才35才・会津若松市）

オープニングセレモニー 西会津大山さゆり太鼓



3日には福島レッドホープスファン感謝祭、にしあいづ紅葉ウォーク、桐ゲタ投げ全国大会など毎年人気のイベントが開催されました。また、今年からSUP体験ツアー、西会津ふるさとじゃらん大会が新たに開催され、来場者の皆さんは、紅葉色づく西会津町をさまざまな角度から楽しんでいました。

11月2日～3日、第39回西会津の文化と産業祭「西会津ふるさとまつり」が開催されました。町内外から延べ3900人を超える来場者があり、2日間を通してにぎわいを見せました。2日にはオープニングセレモニーやさゆりラブ&ミュージックフェス2024が行われ、吉本興業芸人や音楽アーティストによる笑いあり、演奏ありの楽しい幕開けとなりました。



オープニングセレモニー
くす玉割り

丞神デナーSHOW!



西会津ふるさとじゃんけん大会



にしあいづ紅葉ウォーク



福島レッドホープスファン感謝祭



民俗芸能と民謡の集い



ミュージックラフ&ミックラフフェス2024



西会津うまい米試食

交流市町村ブース

福島県平田村



沖縄県大宜味村



- ▼高齢者・障がい者作品展
- ▼ものづくりの部・大賞
- ▼鈴木律子(2町内) / 手作りバッグ
- ▼芸術文化の部・大賞
- ▼五十嵐チエ子(5町内) / 西洋陶芸
- ▼介護サービス利用者の部・大賞
- ▼介護付き有料老人ホームしなのきホーム 西会津 / 大型ジグソーパズル
- ▼特別賞・福島県老人クラブ連合会長賞
- ▼安部美江子(1町内) / 手作りバッグ
- ▼特別賞・日本赤十字社福島県支部長賞
- ▼細野シズエ(滑沢) / 短歌

表彰受賞者(敬称略)

コンテスト

第11回 西会津^{いち}うまい米コンテスト

10月24日、第11回西会津うまい米コンテストの審査会が開かれました。今回は「コシヒカリ部門」に85点、「こだわりの品種部門（コシヒカリ以外の町産米）」に10点の計95点の出品があり、食味分析計や実食の審査により受賞者を決定しました。

11月2日、西会津ふるさとまつり内で表彰式が行われ、最優秀賞に輝いた會澤真さん（下写真左から2番目）らに表彰状が贈られました。式の中で薄友喜町長は「倒伏などの厳しい状況の中でおいしいお米を作ってください、ありがとうございます。受賞を糧としてさらにうまい米づくりに向けて頑張ってください」とあいさつしました。

【コシヒカリ部門】（敬称略）

最優秀賞：會澤真（漆窪）

優秀賞：高橋正（柴崎）、三留栄一（青坂）、
橋谷田ファーム(株)（2町内）、大竹隆一（原）

【こだわりの品種部門】

奨励賞：高橋正（品種：ミルクークイーン）



西高 校内ゲートボール大会

11月8日、町ゲートボール協会の協力のもと、すばやく西会津で西高の校内ゲートボール大会が開催されました。

全校生徒と教職員の混合チームで午前は予選、午後は決勝戦・順位決定戦が行われました。体育の授業で事前に練習を重ねてきた生徒たちは一打ごとに一喜一憂しながら、練習の成果を発揮し、ゲートボールの楽しさやチームワークの大切さを学んでいました。

西会津こども研幾塾 閉塾式

11月12日、西会津こども研幾塾の閉塾式が町役場で行われました。参加した児童らは、6月の開塾以降、体験活動などを通して町の歴史や文化、自然、産業について理解を深めてきました。

閉塾式では、半年間の活動をまとめ、班ごとに発表しました。その後、塾長の薄町長から自分たちで作った出ヶ原和紙を使用した修了証が授与されました。



西会津中学校光桐祭

10月19日、「光輝燦然」1人1人の輝きををテーマに、西会津中学校の文化祭「光桐祭」が開催されました。毎年恒例の合唱コンクールでは生徒たちが主体的に練習に取り組んできた成果を発揮し、聴いている人たちの心に響く歌声を披露しました。その後の学年発表では工夫を凝らした演劇などが行われました。

会場からは拍手や歓声、笑い声があり、西会津中学校全体が力を合わせて準備してきた今年の光桐祭も大いに盛り上がりました。



西中町民図書館 新刊オススメ本

※西中町民図書館の休館日は、毎週月曜日と第3日曜日です。



『最後の甲賀忍者』
[土橋 章宏 著]
角川春樹事務所

「戊辰戦争で一旗揚げ、甲賀忍者としてかつての栄光を取り戻す!!」“元”忍びの里・甲賀では、そんな希望を掲げ、若者たちが集められていた。

その中でも、鬼っ子・山中了司、宮司見習い・安井金左衛門、箱入り息子・大原伴三郎、誇り高き筋骨・鶴飼当座、歳のくった薬術師・間瀬勘解由の個性豊かな5人組は喧嘩ばかり。戊辰戦争で実在した『甲賀隊』として、旧幕府派との激戦を制した彼らの活躍を描く、笑いと涙と感動のノンストップ・エンターテインメント時代小説。



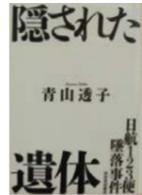
『おふたりさまの老後は準備が10割』
[松尾 拓也 著]
東洋経済新報社

『森にあかりが灯るとき』
[藤岡 陽子 著]
PHP研究所



『武田の金、毛利の銀』
[垣根 涼介 著]
KADOKAWA

『隠された遺体 日航123便墜落事件』
[青山 透子 著]
河出書房新社



町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・薄 俊一さん（新村）の作品です。



📷 作品紹介

「秋色競演」

秋日和、林道を歩いていた時に法面の上に真っ赤に燃えるようなモミジが目飛び込んできた。秋の日差しに映えるその鮮やかな色彩に感動し、背後のナラの黄葉と澄んだ青空を入れてシャッターを切った。偶然だが、法面の下から仰ぎ見る構図が画面を引き締めていると思う。



第18回市町村対抗福島県軟式野球大会

接戦の末、惜しくも敗退

9月14日、第18回市町村対抗福島県軟式野球大会が開幕し、県営あづま球場などを会場に全59市町村が参加しました。西会津町チームは、9月15日に信夫ヶ丘球場（福島市）で1回戦田村市チームと対戦しました。

序盤から白熱した投手戦となり、先発の雅楽川峻投手は3回を無失点、5つの三振を奪う好投をみせました。4回からリリーフした三留怜央投手も被安打はわずかに1本と好投しました。攻撃でも西会津町チームは毎回のようヒットで出塁し優位に試合を進めましたが得点を奪えず、0対0のまま延長戦に入りました。延長戦は規定によりタイブレークで両者ランナーを1・2塁に置いての攻撃となりましたが、8回裏相手にスクイズで1点を決められ、惜しくも0対1で1回戦敗退となりました。

西会津町チームは強豪チームとも互角に戦うなど、近年安定したチーム力を見せており、選手たちは来年の上位進出に向け、決意を新たにしていました。



町民ギャラリー フォトクラブどんぐり

今月は、フォトクラブどんぐり・薄 俊一さん（新村）の作品です。



📷 作品紹介

「秋色競演」

秋日和、林道を歩いていた時に法面の上に真っ赤に燃えるようなモミジが目飛び込んできた。秋の日差しに映えるその鮮やかな色彩に感動し、背後のナラの黄葉と澄んだ青空を入れてシャッターを切った。偶然だが、法面の下から仰ぎ見る構図が画面を引き締めていると思う。

10月5日、第11回市町村対抗福島県ソフトボール大会が相馬光陽ソフトボール場（相馬市）で開幕しました。

11回目の開催となった今大会は、54市町村が出場し熱戦を繰り広げました。西会津町チームは10月6日の1回戦が不戦勝となり、12日に2回戦となる国見町と対戦しました。

西会津町チームは、1回の表に岩原隼選手のタイムリーヒットで1点を先制しましたが、国見町チームに3回までに16点を取られる苦しい展開となりました。試合は2-16で敗れ、2回戦敗退となりました。試合には負けたものの最後まで諦めず、全力プレーで戦った選手たちは今回の経験を糧に来年こそは1勝を誓っていました。



第11回市町村対抗福島県ソフトボール大会

来年の「1勝」を誓い合う





就学前の子どもを持つ保護者の皆さんへ 令和7年度こゆりこども園の入園申込を受け付けます

町では、幼稚園と保育所の特長を併せ持ち、その児童に合った保育・幼児教育を受けることができる認定こども園「西会津町こゆりこども園」を開設しています。こゆりこども園では、来年4月からの入園申込を受け付けています（現在「こゆりこども園」を利用している園児については、園を通してお知らせします）。

新たにこども園を利用するには、子どもの年齢と保育を必要とする理由や保育の必要量を判断するために町の「教育・保育給付認定」を受ける必要があります。教育・保育給付認定を受けるためには、子育て支援センター（こゆりこども園内）や町役場福祉介護課に備え付けの「施設型給付費・地域型保育給付費等教育・保育給付認定申請書」および下記の必要書類の提出が必要となります。また、入園判定については、保育の必要性や家庭の状況などを踏まえて町が判定し、その結果については後日お知らせします。

- ◆必要書類
 - 施設型給付費・地域型保育給付費等教育・保育給付認定申請書
 - 保護者の就労証明書
 - マイナンバー確認用紙（令和6年1月2日以降に転入した場合のみ）
- ※申請書および関係書類については、町ホームページからダウンロードできます。

- ◆入園できる児童
 - 生後6か月～就学前の児童（基準日：令和7年4月1日）
 - ※0歳児については生後6か月を経過してからの受け入れが可能になります。
- ◆申込期限
 - 12月20日（金）まで
- ◆提出・問い合わせ先
 - 子育て支援センター ☎45-4332



町の子育て応援サイトからも確認できます

1月8日（水）開催 新春交歓会を開催します

町では、新しい一年を迎えるにあたり、町民の皆さんが一堂に会して輝かしい「西会津町」の未来を語り合い、互いの親睦を深めることを目的に「新春交歓会」を開催します。ぜひご参加ください。

- ◆開催日 令和7年1月8日（水）
- ◆会場 公民館大ホール
- ◆申込期限 12月20日（金）
- ◆会費 1人2000円（当日にご持参ください）
- ◆申込方法 申込用紙は町役場または町公民館、新郷連絡所、奥川みらい交流館にあります。必要事項を記入の上、期限までに申し込みください。

<申込・問い合わせ先> 町公民館 ☎45-3244



阿部さんの着任により、町内で活動する地域おこし協力隊は計10人です。

【担当】
ケーブルテレビ番組制作、情報発信

阿部 晃汰 隊員



◆11月1日付け
地域おこし協力隊
新隊員を紹介

建設水道課からのお願い 冬期間の生活に関するお知らせ（除雪・水道）

除雪作業に対するご理解とご協力をお願いします



◆路上駐車は絶対にしないでください

1台でも路上駐車があると、そこから先の除雪作業が行えない場合があります。夜間の路上駐車は絶対しないようお願いします。

◆除雪時の作業音にご理解ください

通勤や通学に支障が出ないように、深夜から作業を実施していますので、除雪時の作業音にご理解ください。

◆屋根からの雪は各家庭で片付けてください

屋根からの落雪や雪下ろしで道路に雪が落ちる場合は、通行の支障とならないよう各家庭での処理をお願いします。

◆障害物には赤い目印を付けてください

除雪作業により破損する恐れのある構造物などは、赤い布切れなどで目立つよう表示してください。

◆スノーボールの保全にご協力ください

除雪作業を安全に行うため、道路の路肩に紅白のスノーボールを立てています。除雪作業の「道しるべ」ですので、倒れているポールを発見した場合は、立て直しにご協力をお願いします。

◆除雪車両には絶対に近づかないでください

除雪車両に近づくと大変危険ですので、絶対に近づかないでください。

◆田畑に砂利などが入ることがあります

細心の注意を払い作業にあたっていますが、雪に付着した砂利などが田畑に入ることがあります。自治区などでの砂利拾いにご協力をお願いします。

<問い合わせ先>

建設水道課 管理係 ☎45-4530



冬期間の水道使用料と使用上の注意点をご確認ください

◆冬期間の水道料金について

12月分～3月分の水道料金は積雪などにより検針が困難になるため、9月～11月の平均使用水量をもとに算定した概算額を請求します。その後、4月に検針を再開してから過不足分を精算しますので、ご了承ください。

◆冬期間の水道使用の注意点

- 凍結防止のため、次のことを確認してください。
- ①電熱ヒーターの電源を入れる（電熱ヒーターの点検もしてください）
 - ②不凍水抜栓の作動確認を行う（雪による破損防止のため、雪囲いもしてください）
※古いものは新しくしてください
 - ③メーターボックスを保温する（メーターボックスに布や発泡スチロールを入れる）

◆漏水の点検について

水道管の老朽化や凍結などにより、気付かないうちに宅内で漏水している場合があります。

昨シーズンも凍結による事故が多く見られました。その場合、水道料金が高額になりますので、時々、メーターや家の周りを確認してください。

※漏水を発見した場合は、町指定の給水装置工事業者か建設水道課に連絡をお願いします。

◆冬期間に家を留守にする場合は…

降雪前に水道メーター休止の手続きを行ってください。降雪後に手続きを行う場合はメーターボックス周辺の除雪をお願いします。

凍結により水道管が破裂したり、凍結防止のために水道を出したままの状態にすると、水道料金に反映され、検針再開時に高額な水道料金が請求される場合がありますので、不凍水抜栓や電熱ヒーターの設置をお勧めします。不凍水抜栓等の設置については、建設水道課または町指定の給水装置工事業者に問い合わせください。

<連絡・問い合わせ先>

建設水道課 上下水道係 ☎45-4534



「赤い羽根 笑顔とエールの 思い込め」 赤い羽根共同募金などを引き渡し

11月5日、西会津中学校の生徒が校内で集めた赤い羽根共同募金と能登豪雨災害義援金を町へ引き渡しました。代表生徒が町長室を訪れ、町共同募金委員長である薄町長へ募金箱を手渡しました。

生徒は登校時に昇降口に立ち、校舎内で声掛けを行うなどして募金活動を行いました。薄町長は、「町内の福祉活動事業で大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。また、能登半島豪雨義援金は社会福祉協議会を通して被災地へ届けられます。



第10回ビブリオバトル福島県大会優勝 全国大会への出場を報告

11月5日、西会津中学校2年の山口紗弥さんが町役場を訪れ、全国中学ビブリオバトル決勝大会への出場を薄町長に報告しました。

10月12日に開かれた福島県大会で山口さんは「アリアドネの声」（井上真偽著、幻冬舎）を紹介し、「ロールプレイング・ゲームのように進むので、読書が苦手な人でも楽しむことができる」と笑顔で伝え、県大会優勝を手にし、全国大会への出場を決めました。全国大会は令和7年3月頃の予定です。



火災から町を守るため火災予防を呼びかけ 秋季火災予防パレード・一般家庭防火指導を実施

11月10日、令和6年度秋季火災予防パレードが町内各地区で行われました。11月9日から15日までの全国火災予防運動に合わせ実施し、町消防団、町消防団女性消防隊、西会津消防署が車両で町内を巡回し火災予防を呼びかけました。

また、同日に縄沢地区で地元消防団による一般家庭防火指導が行われ、地元消防団員と西会津消防署員が地区内各家庭を訪問し、住宅用火災警報器や消火器の設置状況などを確認、指導を行いました。

この他にも火災予防運動中は、消防団員による町内全戸への火災予防チラシの配布など無火災に向けさまざまな取り組みが行われました。



安全な冬の暮らしに貢献 町道路除雪事業感謝状贈呈式

町では、長年にわたり除雪事業に取り組んだ企業や団体、現場の最前線で除雪業務に献身的に取り組み、技術的にも優秀で後進の見本となる人へ、その社会的貢献に対して表彰しています。

11月1日、町役場で感謝状贈呈式が行われ、受賞者3人に感謝状が贈られました。式の中で薄町長は「冬期間における安心安全な町民生活の確保に貢献いただき感謝します。今後も健康と安全第一で業務にあたっていただきたい」と式辞を述べました。

式の最後には、受賞者を代表し齋藤源二さんが「安心安全な除雪業務に取り組むため、決意を新たに職務に努める」とあいさつしました。

◆感謝状贈呈者 [敬称略]

- 清野喜一（野沢除雪ステーション）
- 江川誠作（野沢除雪ステーション）
- 齋藤源二（株式会社海老名建設）



▲受賞者を代表し謝辞を述べた齋藤さん

西会津と新潟を繋げ続ける 磐越西線全線開通110周年記念

11月1日、野沢駅で磐越西線全線開通110周年記念イベントが行われました。

磐越西線は大正3年11月の平瀬トンネル開通により野沢～津川間が開業し、今年の11月1日で全線開通110周年を迎えました。当日はにしあいづ観光交流協会の職員、町職員らが横断幕を手に、列車を出迎えました。



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





お知らせ INFORMATION

**ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
12月の放送案内**

◆町議会定例会
生放送 午前10時～
再放送 午後6時～
※放送時間に変更になる場合があります。
◆年末年始特別番組
下半期ニュース、企画番組
再放送などを特別編成で放送
します。
〈問い合わせ先〉
(二社)西会津ケーブルネット
☎45-4461

特設人権相談所 を開設します

12月4日(水)から10日(火)は「人権週間」です。
町では、特設人権相談所を開設し、法務大臣から委嘱された町の人権擁護委員が、人権問題に関する相談に応じます。
◆日時
12月5日(木)
午前10時～午後3時
◆会場
町公民館・第2研修室
(2階)
◆相談員(人権擁護委員)
長谷川成博(梨平)
貝沼利則(呼賀)
長澤文子(芝草)
※相談は無料です。申し込みは当日会場で受け付けます。個人の秘密は守られますので、気軽に相談ください。
〈問い合わせ先〉
町民税務課 町民生活係
☎45-2215

自動車の登録は 済んでいますか

自動車税は、毎年4月1日現在で、運輸支局に登録されている所有者(割賦販売購入の場合は使用者)に課税されます。
例年、「持っていない車の納税通知書が届いた」、「納税通知書が届かない」などの問い合わせが数多く寄せられています。納税通知書が間違いないか、次のような場合は令和7年3月末までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。
◆登録手続きが必要な場合
①住所が変わった
②自動車を手に入れた
③廃車した など
〈問い合わせ先〉
県会津地方振興局県税部 課税第二課
☎024-29-5261

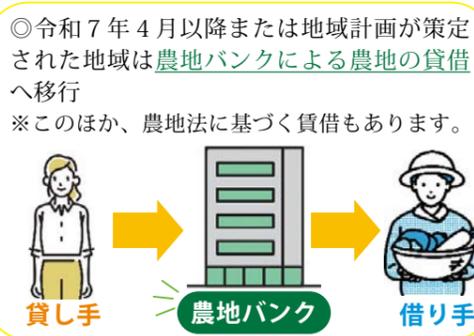


令和7年2月開講 の訓練生募集及び 見学会のご案内

ポリテクセンター会津では、再就職を目指す求職者の皆さんを対象に、ものづくり分野の職業訓練を実施しています。
左記のとおり開講コースをご案内します。
◆訓練生募集
①募集コース
・機械CAD・NCコース
・電気設備技術コース
②定員
6人(2コース合わせて)
③訓練期間
令和7年2月4日(火)～8月28日(木)
④対象者
公共職業安定所に求職登録している人で、職業訓練の受講が望ましいと判断された人
⑤受講料
無料
⑥募集期間
12月12日(木)～
令和7年1月10日(金)

農地の貸し借り は農地バンクへ

農業経営基盤強化促進法の改正により、令和7年4月から農地の貸借は「地域計画」に基づき、農地中間管理機構(農地バンク)を介した貸借へ移行します。



◆農地バンクを介した貸借のメリット
・賃借料の精算は農地バンクが行うため、賃借人双方の精算事務が軽減されます。
・一定の要件を満たせば、集落で機構集積協力の交付を受けることができます。

消費生活出前講座 を開催しませんか

◆留意点
・賃貸借人の双方に手数料がかかります。(賃借料の1割で最低800円、最高8000円)
・登記人が死亡していた際には相続関係説明図等が必要となる場合があります。
〈問い合わせ先〉
農林振興課 農政係
☎45-4531
農地中間管理機構
喜多方推進拠点
☎080-3754-3070

消費生活相談窓口 のお知らせ

「断つても強引な勧誘が続く」「無料と聞いたのに高額な請求をされた」など、消費者トラブルで困った時は、ひとりでも悩まずに喜多方市消費生活センターへ相談ください。予約は不要で、電話および来所による相談を受け付けています。相談は無料です。で、気軽に相談ください。
◆相談専用電話
0241-24-5353
◆受付時間
月曜日～金曜日
①午前8時30分～正午
②午後1時～5時
◆注意事項
○相談をスムーズに進めるため、事情の分かる本人から

国税に関する一般的な相談は
0570-00-5901 (国税相談専用ダイヤル) へ
※平日午前8時30分～午後5時
窓口での面接による相談は電話で事前予約の上、税務署にお越しください。
よくある税の質問は
タックスアンサー
税務相談は
チャットボット
〈問い合わせ先〉 喜多方税務署 総務課
☎0241-24-5050

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています
紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。
◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
◆掲載料 1枠当たり5,000円/月
〈問い合わせ先〉
企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536



▲ポリテクセンター会津のホームページはこちら

※最寄りのハローワークへ相談の上、申し込みください。
■訓練の申し込み前に施設見学会に参加することをおすすめします。
◆施設見学会
①開催日時
毎週水曜日
午後1時30分～3時45分
②内容
・新たな技能習得のための職業訓練に理解を深める。
・見学後に訓練体験ができます。
※訓練内容の詳細については、最寄りのハローワークへ問い合わせください。
〈訓練生募集及び施設見学会に関する問い合わせ先〉
ポリテクセンター会津 訓練課
☎0242-26-0520



◆日時：12月7日（土）
午後2時～

◆場所：西会津中学校多目的ホール

◆発表者：西会津小・中・高の
児童生徒

皆さんお誘いあわせの上ご来場ください。

〈主催〉
西会津町教育委員会
西会津町青少年健全育成町民会議

【問い合わせ先】
町公民館
☎45-3244

**第33回
西会津町
子どもの主張大会**

**感染症予防
のお知らせ**

冬はインフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行する時期です。
場面に応じたマスクの着用や手洗いやアルコール消毒での手指衛生、換気などの基本的な感染対策を実施しましょう。

体調不良で症状があるときに人と接すると感染が拡がりますので、無理をせず休養しましょう。
高齢者や持病があるなど重症化しやすい人に風邪症状が出た場合は、事前に医療機関に確認してから受診しましょう。

〈問い合わせ先〉
健康増進課 健康支援係
☎45-4532

**にこにこ相談所
のご案内**

町では、こころの病や悩みを抱えた人の居場所として、「にこにこ相談所」を開設しています。
生活リズムを整えたい、人との関わりを持ちたい、誰かに相談したい人はぜひご利用ください。

◆開所日
午前9時～午後3時まで
（土日・祝日、お盆、年末年始は休所）

◆場所
旧群岡中学校

※事前に見学もできますので、お気軽に左記までご連絡ください。

〈問い合わせ先〉
健康増進課 健康支援係
☎45-4532

**毎週
火曜日
開設中**

デジタルよろず相談室

町では、毎週火曜日に「デジタルよろず相談室」を開設しています。スマートフォンやタブレット端末などの使い方をはじめとしたデジタル技術に関して幅広く相談を受け付けます。予約は不要です。お気軽に気になることをなんでも相談ください。

◆開設日時：毎週火曜日 午前10時～午後5時（受付終了午後4時）

◆会場：にぎわい番所ぷらっと（旧野口燃料）
※デジタル教室などの開催により、日程が変更となる場合があります。

〈問い合わせ先〉 企画情報課 デジタル戦略室 ☎45-4536
にぎわい番所ぷらっと ☎45-2071

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm

◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉
企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

子どものこころの講演会のお知らせ

子どもの発達や子育ての悩み、思春期のお子さんの対応について専門的なお話を聞いてみませんか。
入場無料でどなたでも参加できます。

日時：12月14日（土） 午後2時～4時
会場：町公民館 大ホール
※駐車場は町営駐車場または役場駐車場をご利用ください

講師：竹田総合病院 副院長 精神科科長
小蘭江 浩一 医師

【演題】 思春期のお子さんの対応について（仮）

〈問い合わせ先〉
健康増進課 健康支援係 ☎45-4532



集落支援だより

皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊集落支援担当の井上です。

今月は奥川地区で開催したイベントと協力隊としての活動について紹介します。



地域おこし協力隊 集落支援担当
井上 とも 隊員

岩屋虚空蔵尊祭礼

9月13日、奥川地区出戸集落で岩屋虚空蔵尊祭礼が開催され、約50人が参拝しました。

虚空蔵尊建屋は約500年の間、町や集落の皆さんによって受け継がれてきたものです。そして、町指定の重要文化財の木造虚空蔵菩薩座像が祀られており、参拝者は参道を約30分かけて山の中へと進みます。最後の階段はかなり険しいのですが、参拝者の皆さんは足元に気を付けながら登っていました。



また、福島大学の岩崎ゼミに所属する学生の皆さんも10人以上参加し、出戸集落に根付いた歴史・文化を体験し、学んでいました。

稲刈り体験会

10月7日、奥川地区中町集落で恒例の稲刈り体験を実施しました。全国各地から大学生や社会人など、約30人が参加しました。

前日は奥川みらい交流館に集まり、奥川の「福島屋」特製のカレーを食べました。

当日は天候に恵まれ、参加者は地元のお母さんたちに稲刈りの方法を教わりながら、体験を楽しんでいました。また、奥川のお米を使用したおむすびを東京で販売しているおむすび屋「結」の皆さんも参加しました。稲刈り終了後は、田んぼのあぜ道で「結」の皆さんが作ったおむすびを食べて、賑やかに交流をしました。



奥川地区では奥川地域づくり協議会を中心にさまざまな人が町を訪れています。今後、このような出会いを大切に、継続していきたいです。

田んぼにコタツが出現!?

10月20日、中町集落で「DEEP集落大コタツ」が開催されました。稲刈りが終わった田んぼにコタツを置き、のんびり語るイベントです。



当日は焼き芋をしたり、キャッチボールをしたり、コーヒーや新米を楽しんだり、とても自由な空間が生まれました。いつもと違う視点で集落を見渡すことができ、とても新鮮な体験でした。

会津美里町との交流会

10月10日、会津美里町地域おこし協力隊との交流会が行われました。当日は、にぎわい番所ぷらっとや、やまあみ鞆製作所の工房を見学し、奥川地区での大学生の活動実績や奥川地域づくり協議会の取組について学びました。

会津美里町の協力隊の皆さんは、西会津町の協力隊卒業生の活動を知り、その活躍ぶりに驚いていました。会津美里町の協力隊の皆さんは、西会津町とは別な分野で活動をしている人がほとんどで、今回の交流を通して、さまざまな価値観、考え方を共有することができ、とても学びの多い交流会となりました。





健康な未来のために 体を動かそう

KARADA

1日のなかでどのくらい体を動かしていますか？

運動や普段の生活で体を動かす量が多いほど、生活習慣病の発症率や死亡率は低いと言われていますが、生活様式の変化により全ての年代で活動量が低下しています。



健康増進課 健康支援係
内山 豊夏美 副主任保健師



座りっぱなしの時間に要注意！

座りっぱなしの時間が長いほど、生活習慣病などの病気になる可能性が高くなり、さらには死亡リスクも高くなると言われています。

1日合計12時間以上座っている人は死亡リスクが約1.2倍上昇します。座る時間が長い人は、30分に1回は立ち上がるなど、少しでも座りっぱなしの時間を減らすように心がけることが大切です。

子どもの頃から体を動かす習慣を！

- ◆テレビゲームやスマートフォンの使用時間に気をつけよう
長時間、座ったままになってしまいがちなので使用時間を決めましょう。
- ◆1日合計60分は体を動かす遊びをしよう
学校の休み時間は校庭や体育館で過ごし、帰宅後は外で遊ぶようにしましょう。休日に家族で外出を楽しむのも良いです。
- ◆週に3日以上は元気に体を動かそう！
スポーツに挑戦するなど体力を高めるための運動を行きましょう。



生涯学習課 社会体育指導員
鈴木 志寿子さん



体を動かすことは楽しい！！と思ってほしい

月に1回こゆりこども園のゆり組を対象に運動教室を実施しています。

この教室は子どもたちの運動離れと運動不足の解消が目的です。子どもの頃の運動習慣は、大人になってからの運動習慣につながります。体を動かすことは楽しい！！と思ってほしいです。また、小学校低学年を対象にした「げんきUP！キッズクラブ（月1回）」、「Nちゃれクラブ【西会津スポーツクラブ】（月2回）」という教室も実施しています。一緒に楽しく体を動かしましょう！

〈問い合わせ先〉 生涯学習課 ☎ 45-3244

戸籍の窓口

(10月受付分)

■ まちの人口

	11月1日現在	(前月比)
人口	5,424人	(-16人)
男	2,648人	(-11人)
女	2,776人	(-5人)
世帯	2,466世帯	(-6世帯)

■ お誕生おめでとう

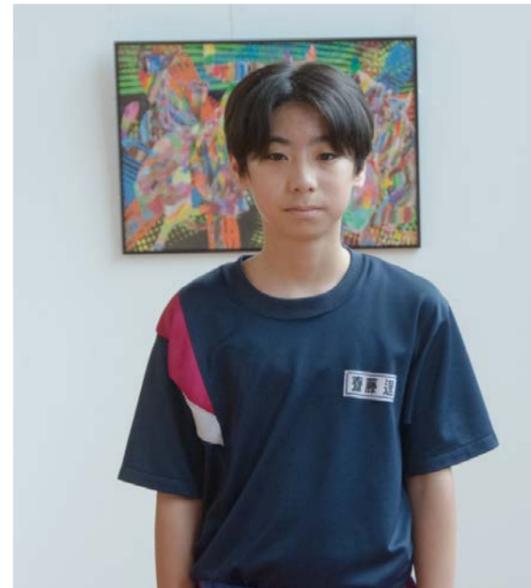
武藤 雄^{ゆうひ}終くん 雄喜・愛恵 八重窪

■ お悔やみ申し上げます

満山	ミヤコ (102)	陽子	母	6町内
二瓶	周栄 (66)	周弥	父	松尾
薄	良子 (93)	瀧崎	母	さゆりが丘
齋藤	喜平 (93)	西 巖	父	上野尻
須藤	富夫 (84)	茂	父	原
武藤	忠雄 (94)	文夫	父	柴崎
矢部	宗衛 (98)	洋	父	真ヶ沢

Dream

聞いて！わたしの夢



[西会津中2年・生徒会副会長]

さいとう たくま
齋藤 逞 さん

◆私の夢——

僕の夢は、システムエンジニアです。なぜ、システムエンジニアを目指すようになったかということ、昔からタブレット端末などの機器を使ったり、パソコンでプログラミングをしたりしていました。いつしか、パソコンで何かをする職に就きたいと思っていた所、システムエンジニアに出会いました。

◆努力していること——

なるべく、パソコンに触れ、少しでも多くのことを頭に入れるようにしています。

◆未来の自分に一言——

体調を崩さないように仕事がんばってください。

Person

町民バトンタッチ

いしだ みか
石田 美香 さん [小綱木]

- ◆趣味
カラオケ
- ◆特技は？
二度寝(笑)
- ◆熱中していることは？
メイク動画を観ながらメイクをする
- ◆自分を一言で表現すると？
虎
- ◆あなたのモットーは？
思う念力岩をも通す
- ◆最近感動したことは？
誕生日に娘が手作りケーキを作ってくれたこと
- ◆これからやってみたいことは？
全都道府県の温泉地巡り
- ◆次の方を紹介してください
N・Eさん

とっておきの物は？

物ではないけど、かわいいネコちゃんたち！
目が開いたばかりのノラネコ(子ネコ)を保護し、ミルクから育てました。ペットというよりは娘みたいな感じです。



齋藤 充さん(11月号)
からメッセージ

毎週、会社のみん
で待ってまーす！



Column

協力隊リレーコラム

最近うれしいことがありました。
先日、私が卒業した大学の研究室の先生と後輩にあたる学生たちが奥川へフィールドワークに訪れました。その際、後輩の1人から西会津についての調査研究の聞き取り対象として依頼を受けました。
何を隠そう(一切隠していませんが)、私は大学時代に訪れた奥川でのフィールドワークをきっかけに西会津町を知り、自分の卒業研究も当時の協力隊員の方から話を伺って書き上げたものです。
自分が町について聞く側から聞かれる側になったことは大変うれしく、感慨深く感じるとともに、身が引き締まる思いです。また、自分が経験した町の魅力を後輩たちがどう感じ取ってくれるのかと思うと、未来へとつながっていく大切な瞬間のように感じ、時を超えた縁があることに気づかされます。町の魅力が、これからも多くの人に伝わっていくことを目指します。

西会津の縁をつなぐ



みつつか はるひさ
三塚 玄久 隊員

協力隊3年目。ケーブルテレビ番組制作・アナウンサー。仙台市出身。福島大学行政政策学類卒業。

寒い日が続きますので皆さま風邪など召されませぬよう。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その91 (新編)

文：田崎 敬修

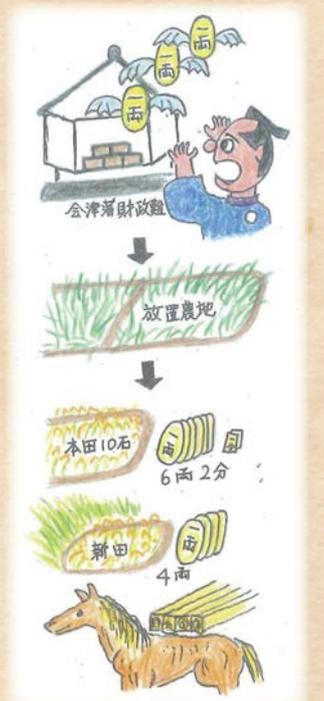
じかたごけにん じっこくつくりじかた かたち 地方御家人・拾石作地方の者・拾石作地方の形の者

幕末の会津戦争で戦った会津兵の中に会津藩士でもなく農兵でもないような変わった呼び名の人たちがいました。それは「拾石作地方の者」「拾石作地方の形の者」などと書かれています。

会津藩は成立当初から財政難に悩まされていたのに加え、凶作などで農民は極度に疲弊し農村人口が減少しました。そのため、放置農地（手余り地）が増え、年貢収入が減り藩財政窮乏のピンチに陥りました。宝暦11年(1761)には放置農地が5万石余にもなりましたがさまざまな対策で減少させます。それでも安永5年(1776)にはまだ1万3000石ほど残っていました。そこで藩はこれを解消するため下級武士に給料（俸禄）の代わりに放置農地を与え、身分は武士ですが農業を生業とする「地方御家人」という制度を作りました。これは放置農地が解消され年貢は入り、給料（俸禄）も払わずに済むという一石二鳥の方策でした。開墾するときには本田は10石あたり6両2分、新田は4両の手当てが貸し与えられ、また家を作る材木も藩から給与され、移転のための馬も貸し出されました。

「地方御家人」と先に述べた「拾石作地方の者」「拾石作地方の形の者」には「地方」という共通語が入っており何か関係があるのでしょうか。「拾石作地方の者」の「拾石作」は地方御家人が本田を元の状態に開墾する時の「10石あたり」に対比し、「地方の者」は農村（地方）在住の武士と考えると「拾石作地方の者＝地方御家人」の仮説が成立しそうです。

慶応4年(1868)、両野尻村肝煎の「拾石作り地方之者らの出陣希望者調査の応答書」に「拾石作り地方之者并拾石作り地方之形を以永々帯刀御免之者共」と書き、「并：ならびに」という文字を入れて「拾石作り地方之者」と「拾石作り地方之形の者」とを明確に区別しています。両者の表記上の違いは「形」という文字があるかないかだけですが、区別しているのですから内容が違うのでしょう。次号でその違いは何なのかを探ってみましょう。



イラスト：田崎 敬修

(参考文献：西会津町史第1・3巻、わかりやすい会津の歴史、会津若松史6)



このお知らせも3回目となりましたが、10月号から令和7年1月号までの4か月「西会津町誕生70周年特集」を掲載しています。また、特別企画として10月、11月、12月号の3つの表紙を横に並べると1枚の風景写真になります。ついに、今月号で完成です！この仕掛けにお気づきの皆さんは周りの人にも教えていただけると嬉しいです。

今月の表紙